

会津・博士山(1482m)

山行日：10月19日(水) 晴れ

記：イガ

コース：18日道の駅田島(車中泊)→19日柳津大成沢登山口 P6:15/40…道海泣き尾根…稜線分岐 8:30…博士山 9:17/10:05 …分岐 10:44/50…大谷滝尾根…下山口林道 12:15…登山口 P12:30→つるの湯入浴→只見経由旧田子倉駅広場(車中泊)

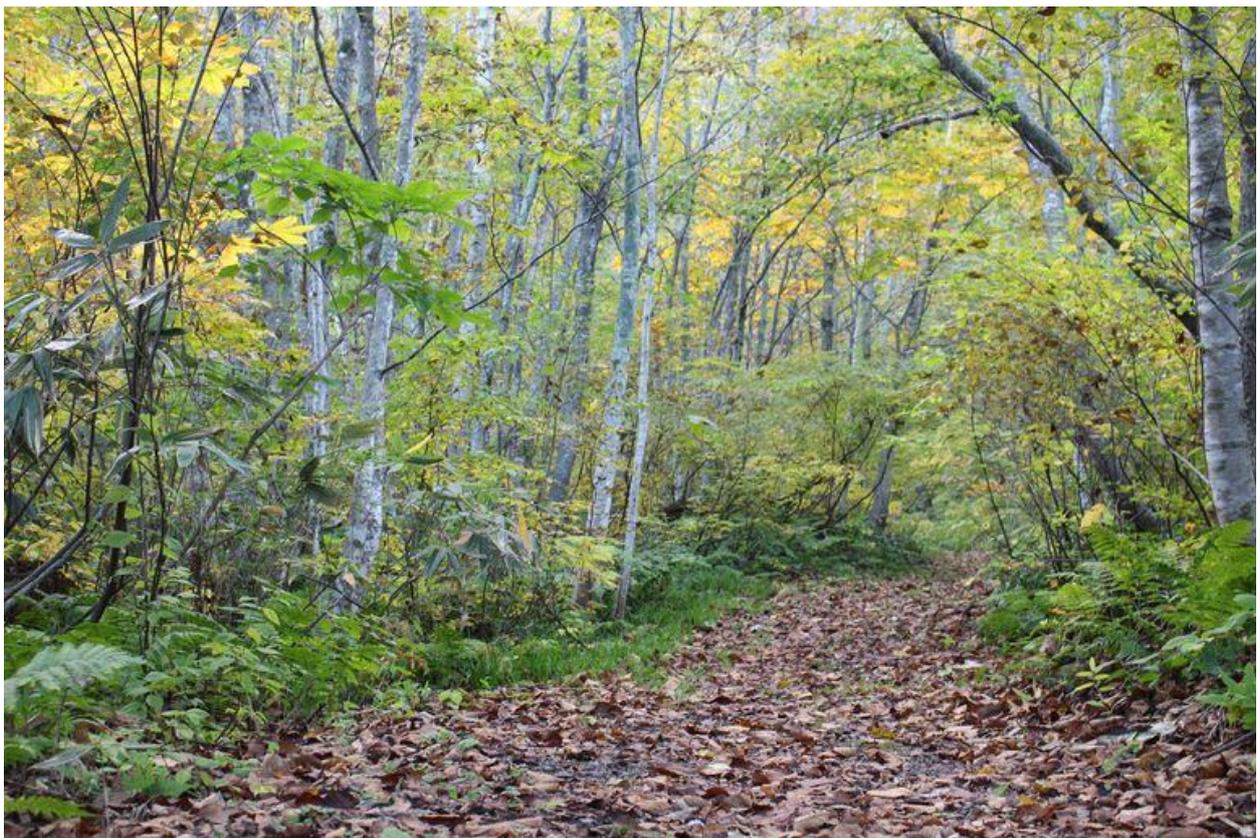
同行者：1名



10 数年ぶりにきた山だが、様子が変わりウロチョロしました。この下に 100 台ほど止められる広場があります。



何処にでもある注意看板だが、迫力満点！ 笛、鈴、撃退スプレー持参



道海なき尾根入口 すぐに急な道になります。 秋は明るいですね。

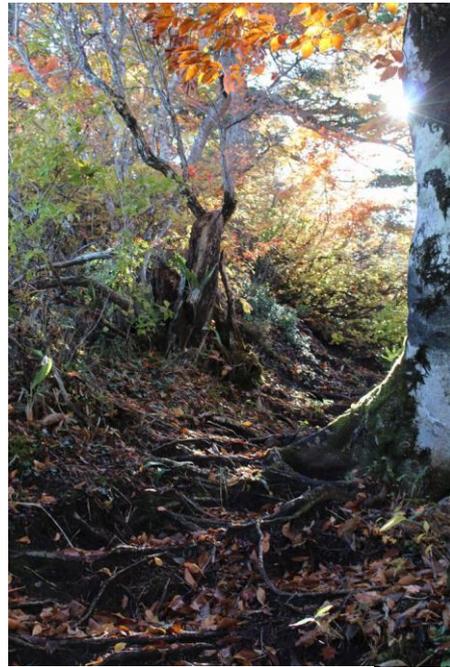


上：シャクナゲ洞門 ここは危険なため入らないように！

左手ロープを登ります。

左：このような梯子やロープ設置箇所があります。





巨大なネズコ（クロベ）



たどった道海泣き尾根 撮影箇所の右側も岩壁です。



博士山



大滝根尾根分岐



十数年ぶりの山頂、標識も年月の経過により二つに割れていました。



一等三角点です。



ザックの向こう側が奈良布への道ですが、やぶに覆われています。



ブナハリタケ食べられますが、裏側に沢山の虫が潜んでいるかもしれませんのでよく見てからがいいですよ！

2度目の訪問でしたが、集落から登山口への道は綺麗に舗装され、昔の面影はありませんし、新しい道が造られ少しばかりウロチョロしました。

その昔、この山は大手グループのスキー場開発の手になる計画がありましたが、自然保護の動きがあり、今の自然の姿が保たれています。

ネスコ、トチ、ブナの巨木の森は素晴らしいです。それにしても遠い！

もう行くことはないと思います。